

## 令和5年度 事業所における放課後等デイサービス自己評価結果

公表日：令和6年3月14日

事業所名：アフタースクール シーグラスめむろ教室

利用者数：6名 配布数：6名 回収：6名 回収率：100%

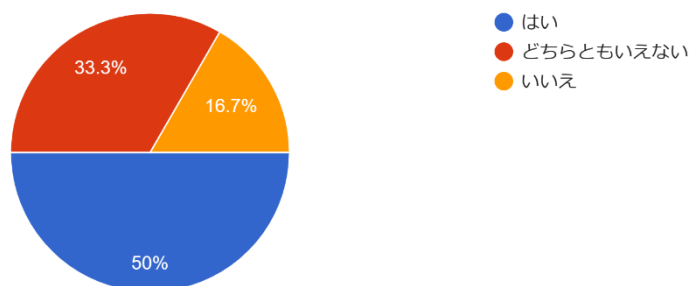
### 環境・体制整備① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか



### 改善目標、工夫している点など

- ・広くなったことで、オープンな環境になった。パーテーションの利用、静養室の利用等、空間を分ける工夫をしている。それでも、分けられない場合は、2階の部屋の活用をしてもらっている。活用方法は日々、模索が必要。
- ・パーテーションで区切ったり、2階を利用している。
- ・定員いっぱいになりつつあるが、広々としている。
- ・死角を作らないようにしたり、利用児童が見えるような体の向きで支援する。

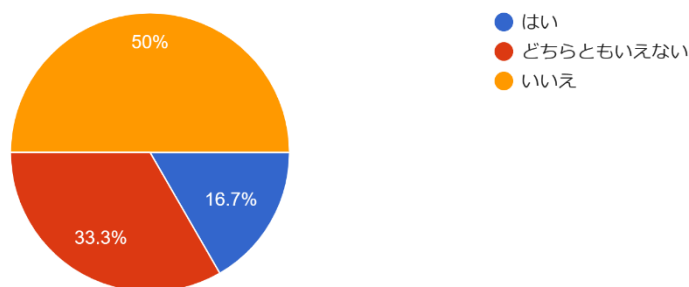
## 環境・体制整備② 職員の配置数は適切であるか



### 改善目標、工夫している点など

- ・活動場所が同時に複数でも対応出来ている。送迎でも、2人体制で行く事が出来ている。
- ・多いに越したことはない。パート等活用して、サービス提供時間だけでもたくさんの人手があればいい。
- ・職員同士声を掛け合い、協力し合いながら行っている。
- ・支援中の子供だけでなく周りを見る事が出来る配置につく。
- ・直接支援に携わることが出来るよう、事務仕事の改善を検討する。

## 環境・体制整備③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか



### 改善目標、工夫している点など

- ・現時点では建物の構造上、バリアフリー化は困難。手すりの利用や支援の中で声掛けや環境調整による工夫で対応している。
- ・階段を使用する時に必要な人には手すりを使用するよう促している。
- ・活動室内はバリアフリーになっている。

**業務改善④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が  
参画しているか**



**改善目標、工夫している点など**

- ・日常では、朝礼時や支援終了後に改善したい事があれば職員間で意見交換している。  
 今後は、改善後の振り返りも行ってより良い運営に務める。
- ・イベントでは一つ区切りがつくと、振り返り改善策をみんなで話し合っている。
- ・毎月全員で話し合っている。

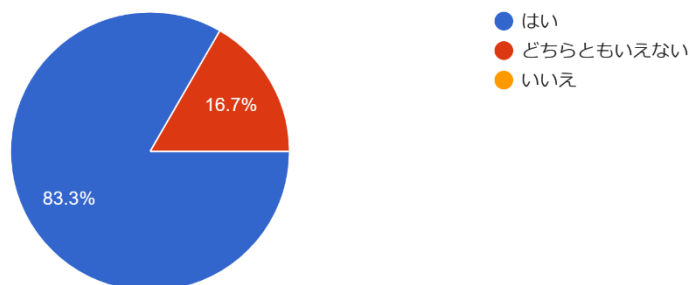
**業務改善⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の  
意向等を把握し、業務改善につなげているか**



**改善目標、工夫している点など**

- ・回答者が特定出来ないようにインターネットで回答してもらい、忌憚のないご意見を言っ  
 ていただけるようにしている。頂いたご意見は職員間で話し合い、改善に繋げている。
- ・保護者からのご意見をみんなで共有し、話し合い改善をしている。
- ・今後もご意見を積極的に反映出来るよう努める。

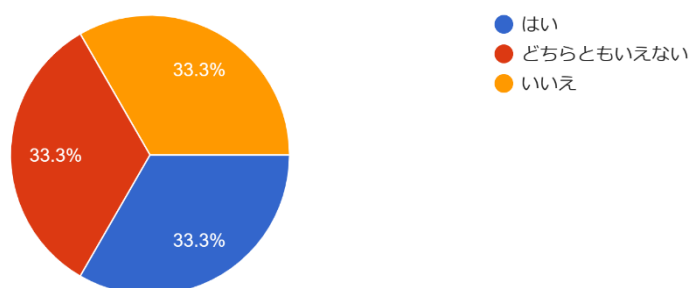
**業務改善⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか**



**改善目標、工夫している点など**

- ・ホームページでの公開と保護者の方には事業所の連絡方法でお知らせしている。

**業務改善⑦ 第三者による外部評価を行い評価結果の改善につなげているか**



**改善目標、工夫している点など**

- ・外部評価は受けていない。

## 業務改善⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか



### 改善目標、工夫している点など

- ・社内の研修会以外にも、外部の研修会はお知らせをして参加の機会を作っている。
- ・研修を受ける際は職員間でその職員が行けるように協力している。
- ・研修に参加した職員が、他の職員に学んだ内容を共有している。
- ・定期的に研修を受けている。
- ・虐待の研修実施等。

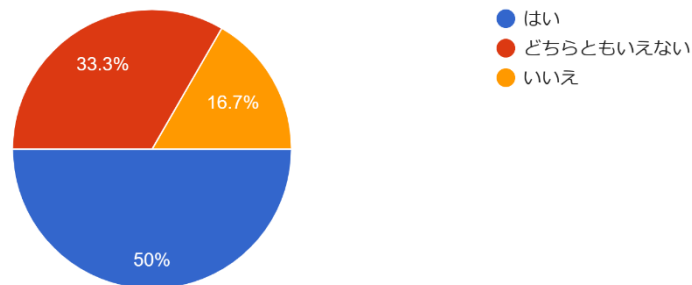
## 適切な支援の提供⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか



### 改善目標、工夫している点など

- ・全職員で毎月支援会議と6ヵ月に1回、保護者の方と面談し、計画の作成をしている。
- ・一人ひとりの支援内容を職員同士で日々話し合い、統一出来るようにしている。
- ・利用児童や保護者のニーズを取り入れて目標を立てている。
- ・今後もニーズに寄り添えるよう努める。

## 適切な支援の提供⑩ 子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか



### 改善目標、工夫している点など

- ・日々のアセスメントツールはないが、その時々で職員間で話し合いをしている。
- ・支援の前に確認をしているが、支援していく中で行動がわかることがあるので、より多くの情報を得られるようにコミュニケーションをとっていく。
- ・よくわかりませんでした。

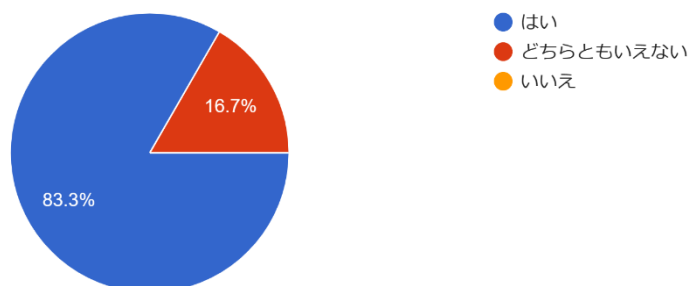
## 適切な支援の提供⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか



### 改善目標、工夫している点など

- ・イベントは担当制だが、計画案や実際に活動をした後意見交換をし、日々改善している。
- ・情報共有の徹底を意識している。
- ・リーダーを中心に全員で計画を進めている。
- ・バランスよく職員間でプログラムの立案が出来るように検討する。
- ・来年度はイベント内容を検討し、早めの計画が出来るようにする。  
また、メリハリのつくプログラムを考える。

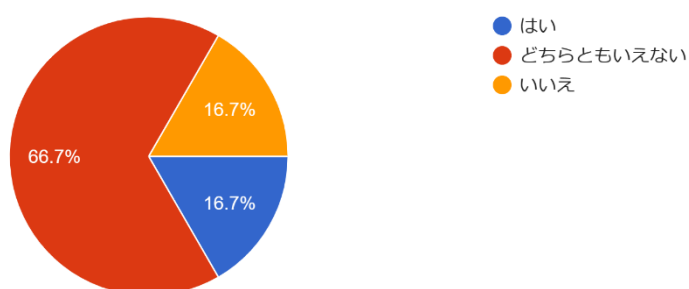
## 適切な支援の提供⑫ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか



### 改善目標、工夫している点など

- ・利用者の状況、利用者・保護者の方からご意見を頂いた時は、プログラムの変更、追加を適宜行っている。
- ・職員間でアイデアを出し合っている。
- ・日替わりの支援内容、イベントや戸外活動を取り入れている。
- ・季節や時期等に応じたイベントを多数設定している。
- ・その日の利用者に合わせて活動内容を工夫するよう努める。

## 適切な支援⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか



### 改善目標、工夫している点など

- ・平日・休日問わない課題を設定しているが、長期休暇はその時にしか体験できない活動が出来るようにしている。
- ・支援がスムーズにいくように話し合っている。
- ・半年に一回、課題を再設定している。
- ・きめ細やかに設定することが改善目標。

適切な支援⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等  
デイサービス計画を作成しているか



改善目標、工夫している点など

- ・利用者の状況に合わせて、個別活動と他利用者との関わりを意識した計画を作成している。
- ・その日の利用者の組み合わせを見て計画を立てている。
- ・個々の状況に合わせた対応を意識している。
- ・今後、集団で活動する機会と、1人で集中して活動する機会をバランス良く提供出来るように努める。

適切な支援⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容  
や役割分担について確認しているか

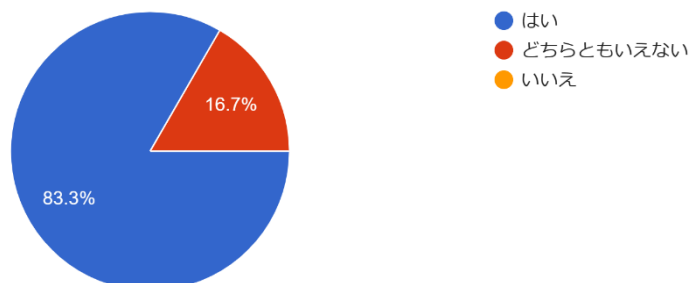


改善目標、工夫している点など

- ・朝礼時にその日の活動、支援について話し合いをしている。
- ・朝礼会議で話し合い、その日の活動内容の意識の統一が出来るようにしている。
- ・毎朝朝礼会議で話し合っている。
- ・認識が違うことがあるため、今後はより細かく確認し合うようにする。



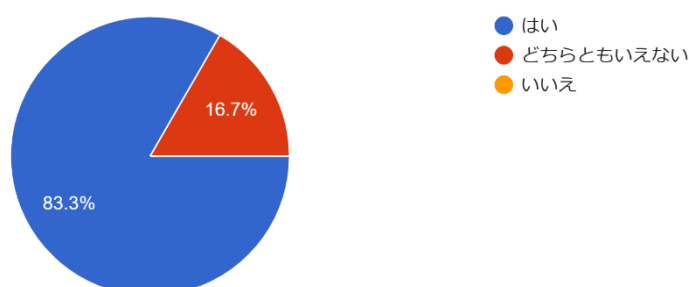
適切な支援⑩ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか



改善目標、工夫している点など

- ・数人での振り返りは行っている。全員への周知は翌日に行っている。
- ・当日の話や翌日・次回の支援方法について打ち合わせをしている。
- ・支援後の話し合いで共通認識が出来るようにしている。
- ・気になった事等を共有している。
- ・支援会議が優先になり、全員で共有が難しいときもある。

適切な支援⑪ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証点改善につなげているか



改善目標、工夫している点など

- ・支援記録は全員が目を通せるようチェックリストを作成している。その際、疑問点があれば、直接記録者に質問している。
- ・職員間で必要があれば、詳しく状況を聞いている。
- ・細かく毎日の提供記録を作成している。
- ・支援に夢中になると、体温などの記録事項を記録し忘れてしまいそうになる。

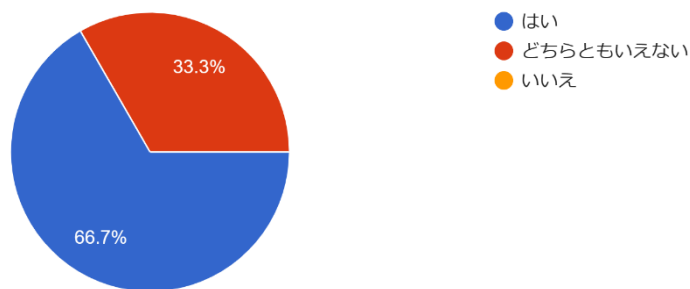
適切な支援⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか



改善目標、工夫している点など

- ・毎月支援会議を開催し、利用者の課題を見直している。
- ・半年に一回設定し、職員全体で協議している。  
必要があればその都度職員間で話し合っている。
- ・モニタリング時以外にも、日頃から支援方法について職員同士で相談し合っている。

適切な支援の提供⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか



改善目標、工夫している点など

- ・ガイドラインの総則の基本活動という言葉に直ぐに頭に浮かんでこないなので、確認をする。
- ・日によって異なるが、様々な活動を提供している。

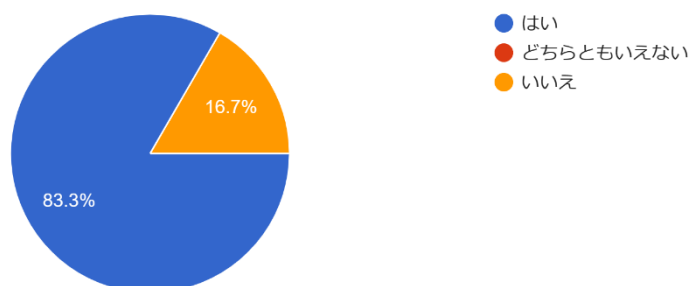
関係機関や保護者との連携⑩ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか



改善目標、工夫している点など

- ・児童発達支援管理責任者が参加している。
- ・行く人を増やすとかすれば、より共有しやすいのかもしれない。

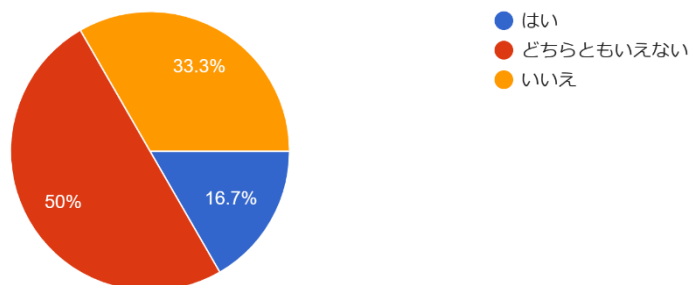
関係機関や保護者との連携⑪ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか



改善目標、工夫している点など

- ・保護者の方から下校時刻の変更のお知らせをいただいている。  
また、毎週の時間割りの確認を行っている。  
平常時と異なる場合は、ご連絡をいただいている。
- ・保護者の方に確認、時間割表など利用している。
- ・行事予定や下校時刻の確認は学校とは行えていない。保護者経由である。
- ・トラブル発生時の報告を適切なタイミングで出来るよう情報提供をする。

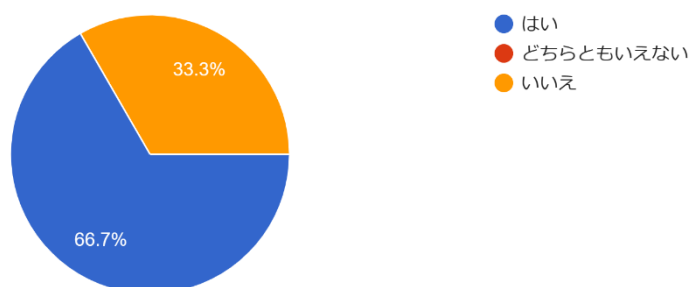
関係機関や保護者との連携⑳ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか



改善目標、工夫している点など

- ・まだ医療的ケアが必要な利用者がいないため分からない。
- ・医療的ケア児を受け入れていない。

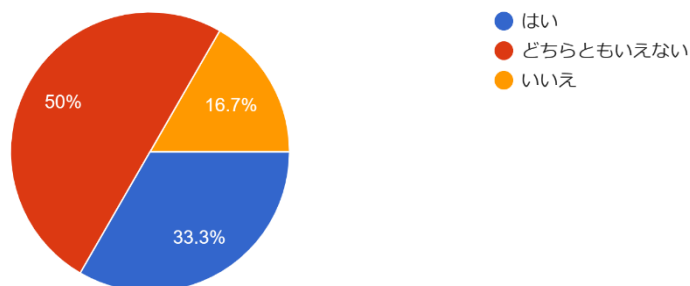
関係機関や保護者との連携㉑ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか



改善目標、工夫している点など

- ・保育所や幼稚園とは行っていないが、町の子育て支援課担当者や相談専門支援員と情報共有を図っている。

関係機関や保護者との連携⑳ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか



改善目標、工夫している点など

- ・今年初めて卒業する利用者がある。
- ・相談支援専門員とは行っているご事業所と直接は行っていない。今後は情報提供を行っていきたい。

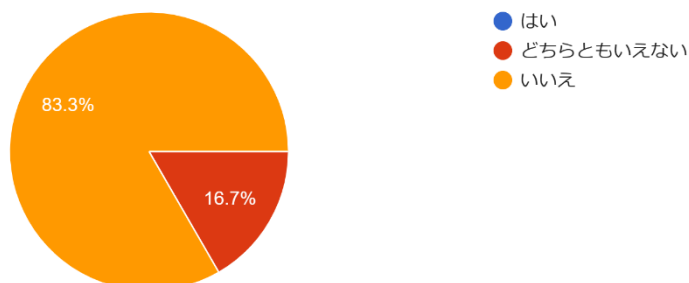
関係機関や保護者との連携㉑ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか



改善目標、工夫している点など

- ・発達支援センター主催の学習会に参加している。

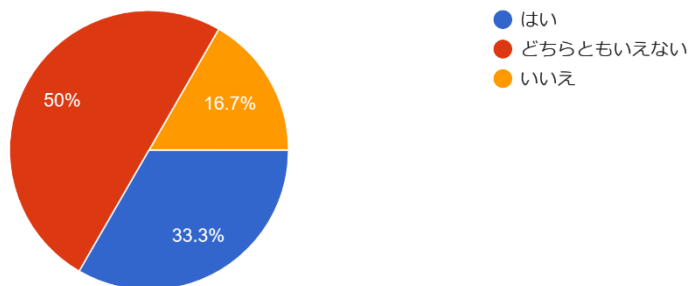
関係機関や保護者との連携②⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか



改善目標、工夫している点など

・地域の方々との交流は行っているが、障害のない子どもと活動する機会は設けていない。今後、地域の子どもを招待して遊ぶイベント等を検討する。

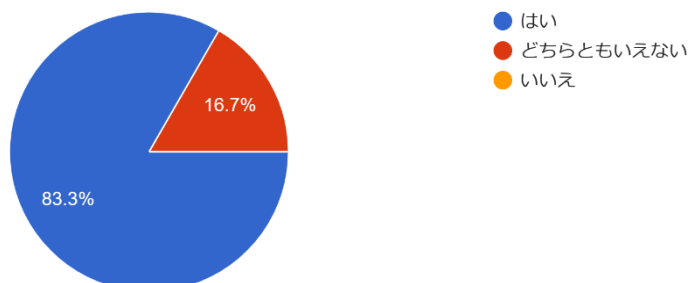
関係機関や保護者との連携②⑦ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか



改善目標、工夫している点など

今年度は、地域の協議会への参加は出来ていない。今後は参加出来るようにする。

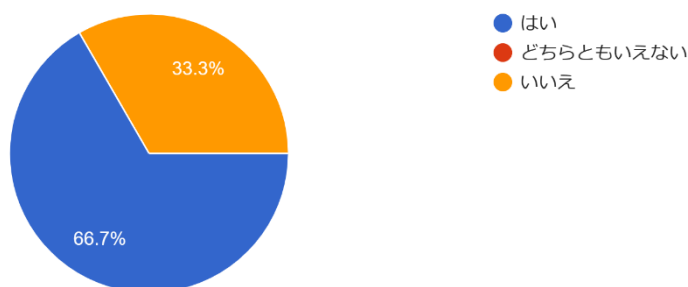
関係機関や保護者との連携⑳ 日頃から子どもの情報を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか



改善目標、工夫している点など

- ・連絡帳、送迎時、LINE、電話にてその日か近日中に情報提供している。保護者様が感じておられる課題についてもお聞きし、支援に取り入れている。
- ・いつもと様子が違う時や家庭での様子を聞いている。
- ・今後、さらに積極的に保護者と交流を深め、伝え合いやすい空気感を作るよう努める。
- ・個別支援計画を職員が把握して、保護者に対して、それに沿った報告も出来るように努める。

関係機関や保護者との連携㉑ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント等の支援を行っているか



改善目標、工夫している点など

- ・ペアレントトレーニング等の支援は行っていないが、事務所でやっている支援とそれに対する利用者の様子をお伝えしている。

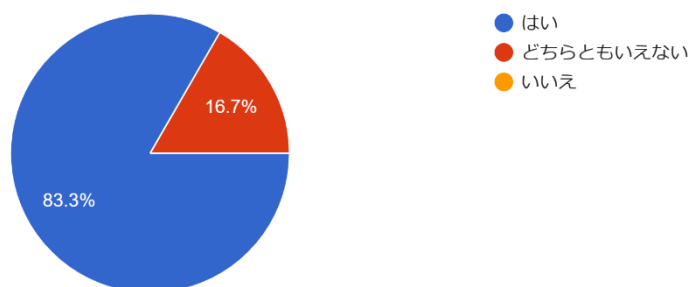
保護者への説明責任等⑩ 運営規定支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか



改善目標、工夫している点など

- ・見学時と契約時に説明を行い、質問、不明点はいつでもご連絡していただいて良い事をお伝えしている。

保護者への説明責任等⑪ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

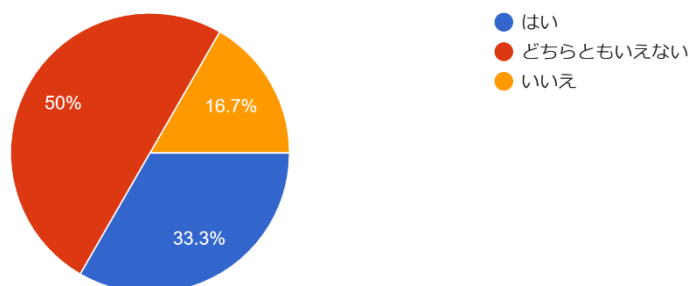


改善目標、工夫している点など

- ・連絡帳や LINE、電話等を活用して行っている。
- ・連絡帳や LINE、送迎時にお話があった時にはその都度行っている。面談時や保護者の方参加イベント時にもお話をお聞きしている。



保護者への説明責任等⑳ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか



改善目標、工夫している点など

- ・保護者会としては開催していないが、保護者の方同士の交流の場となるよう、保護者の方も参加していただけるイベントを開催している。
- ・保護者同士でコミュニケーションが取れるきっかけになるよう、保護者参加のイベントでは自由時間を設けている。
- ・来年度も保護者同士が交流できる場を作る。
- ・これから定期的な開催を計画する。

保護者への説明責任等㉑ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか



改善目標、工夫している点など

- ・利用者、保護者様からのご意見があった際は、職員間で話し合いをし、改善に努めている。またその経緯についても利用者、保護者様にお伝えしている。
- ・今後は、苦情対応について、繰り返し学ぶ機会を作ることを検討する。

保護者への説明責任等③④ 定期的に会報等を発行し、活動予定や行動行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか



改善目標、工夫している点など

- ・LINE や連絡帳にて行っている。
- ・毎月、月間予定表、おたよりを発行している。その月の活動がわかる写真もアルバムとして見ていただけるようにしている。
- ・Instagramやおたより、活動予定、アルバムで支援の様子が伝わるようにしている。
- ・今後は、利用者にもカレンダーを提示する。

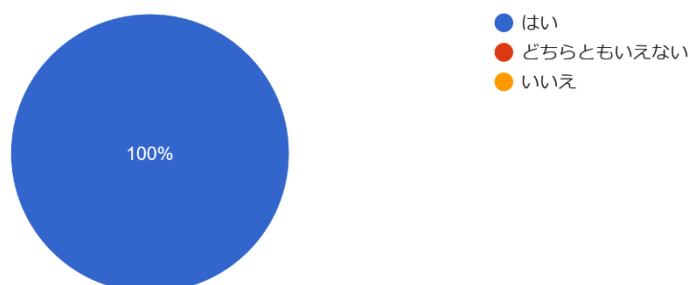
保護者への説明責任等③⑤ 個人情報に十分注意しているか



改善目標、工夫している点など

- ・紙の書類は鍵付きロッカーで保管している。
- ・職員間で情報共有をし、改善したほうが良い時は説明を受けている。
- ・今後も慎重に取り扱っていきます。

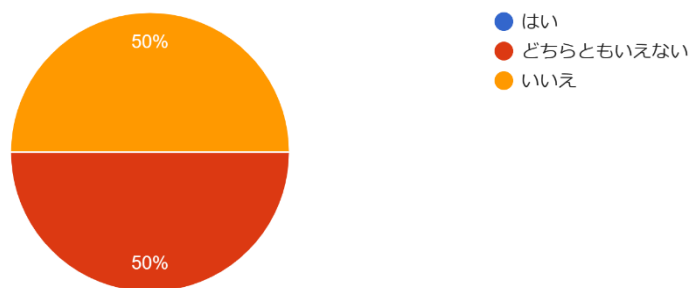
保護者への説明責任等⑳ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか



改善目標、工夫している点など

- ・突発的に変更する事もあるが、利用者への支援は、イメージが持てるよう視覚的支援と見通しが持てるよう事前のお知らせを心がけている。
- ・今後も情報伝達はもちろん、子どもや保護者の方が伝えやすい環境を作り、思いの傾聴、意思疎通を行っていく。

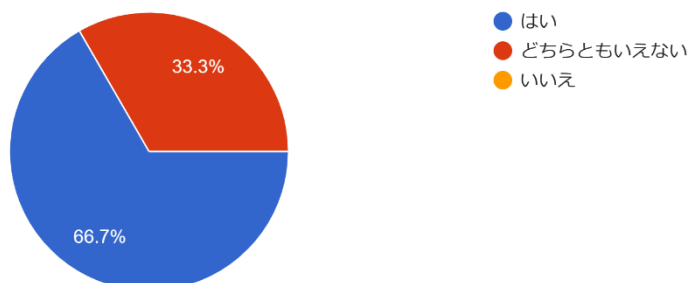
保護者への説明責任等㉑ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか



改善目標、工夫している点など

- ・地域の方を招待はしていないが、地域に出かけ、交流を図っている。
- ・行事に招待はしていない。これからそういった活動も検討する。

非常時等の対応⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか



改善目標、工夫している点など

- ・職員に対して全てのものは行えていない。ファイルは作成しており、日項目には入っていると思うが、改めての周知は出来ていない。保護者の方への周知は契約時に存在だけは伝えている。

非常時等の対応㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか



改善目標、工夫している点など

- ・避難訓練を2回行った。行った事をおたよりにて保護者様にお知らせした。
- ・不定期に行っている。
- ・新事業所での訓練の仕方を今後していく。

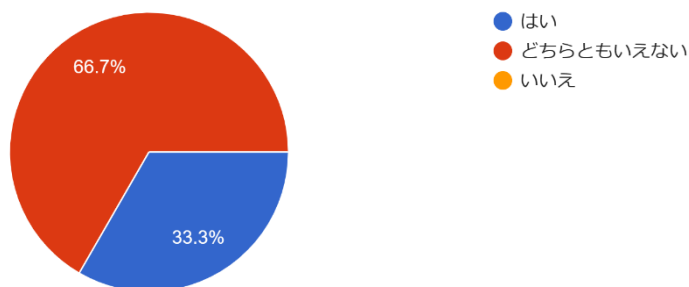
非常時等の対応⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか



改善目標、工夫している点など

- ・研修がたくさん行われている。
- ・毎月、虐待に関する研修を行っている。外部研修も全職員受講した。

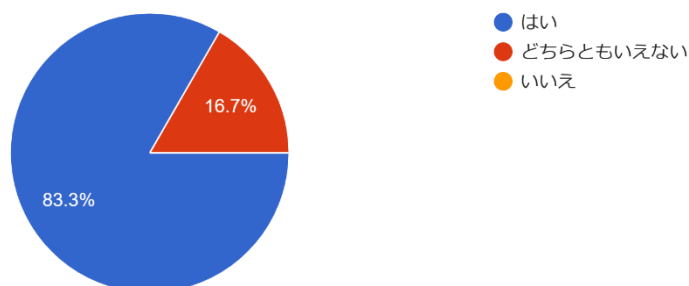
非常時等の対応⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか



改善目標、工夫している点など

- ・まだ必要な場面、利用者がいない。

非常時等の対応④② 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか



改善目標、工夫している点など

- ・普段とは異なる食べ物を提供する際、アレルギーがある利用者の保護者の方にその都度確認している。
- ・行事で飲食する時は、再度確認をしている。
- ・活動内で食べ物を扱う際は、対象者の保護者様に毎回確認していたが、確認が不十分な事があったため、今後は商品名がわかる場合は実際のものを見て頂く。また口頭ではなく文字化して確認をする。

非常時等の対応④③ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか



改善目標、工夫している点など

- ・職員で原因と改善策を話し合い、支援や環境の改善を行っている。